

レクリエーション かながわ

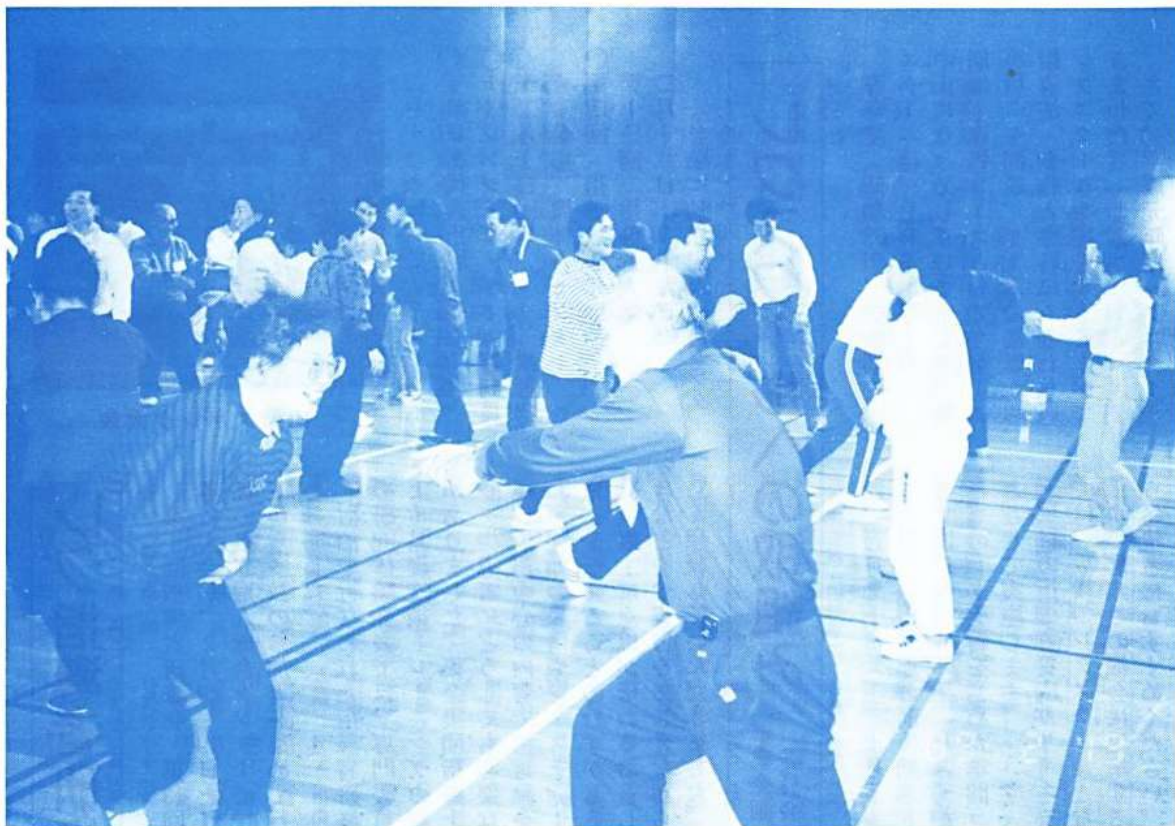
スコール

(S C O L E)

発行日 平成元年 6月15日
事務局 〒231
横浜市 中区 日本大通り33
神奈川県 教育庁
指導部 体育課 内
電話 (045)201-1111
電話 7274

特集 登録会員 300名
をこえる。名簿一部発表

発行・神奈川県レクリエーション連盟 / 編集・専門(会員)委員会



平成元年 2月19日 県レク指導者大会

時 評

第二回スポレク祭と これからのレク

県レク連会長 植村恭作

第二回のスポレク祭が愛媛で開催され、数年後まで開催県が予定されている。思えば四十二年間も続き愛されてきたレク大会が、あっけなく幕を閉じ、北の函館に消え果てた。それにとって替ったスポレク祭は、まさに国家的規模の様相で、国体並の大イベントとして、数万の人を集めて新生した。従来のレク大会から、レクスポーツの若干が残っただけで、三種の神器として大会の根幹をなしてきたものは、跡形もなく消された。この大変様を素直に受けとめ、深刻に考え対応しなければならぬ。いま多くの国民が求めているレクはスポーツなのだから、われわれがそのニーズに対応して方向転換しなければ、時流に乗りおくれる。従来通りのレク活動を、後生大事に守っていたのでは、社会的な欲求から縁遠くなり、刺身のつま的存在になり、社会的な認知も得られず、誤解もとけない。この際心機一転、公民権を獲得するよう、レク界の体質を改善し、大転換をはかるうではないか。

昭和63年度の 県レクの活動

前年度も着実に行われた県レクの活動、機関紙によりこれからはみなさんにご報告できるようになりました。

○全国一斉ウォークラリー大会
五月十五日(日)

(会場)川崎・藤沢・大磯

○レク・フェスティバル

第十二回 指導者大会

七月三日(日)

(会場)県体育センター

○第四二回 全国レク大会

八月二十日(日)

(会場)函館

○チャレンジ・ザ・ゲーム

認定員伝達講習会

九月二十四日(日)

(会場)県立花月園こどもC

○レク・スクール(全四回)

十月十五日(日)・十月二十九日(日)

十一月五日(日)・十一月十九日(日)

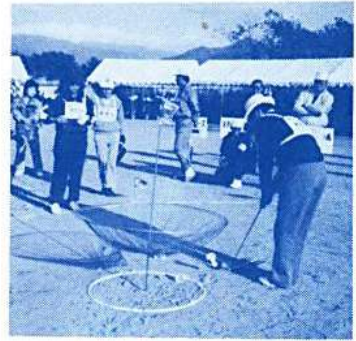
(会場)県体育センター

○第一回全国スポーツ・レクリエーション祭

十一月十三日(日)・十六日(日)

(会場)山梨県

ターゲットボードゴルフに



山梨スポレク大会

県レク代表出場

○チャレンジ・ザ・ゲーム審判員
十二月十日(日) 講習会

(会場)県体育センター

○第四回 指導者研修会

第十三回 指導者大会

二月十八日(日)・十九日(日)

(会場)県立婦人総合センター

レクスクールへの取組み

(事業企画
委員会)

昨年度(昭和63年)の前期レクスクールは、PR不足等もあり、中止になってしまいました。後期は、専科コースとして「ゲーム専科」を開設、ゲームの基礎から指導法・創作と専科にふさわしいレクスクールを実施することができました。

さて、平成元年度レクスクール

第4回指導者研修会・第13回指導者大会が、2月18・19日と江ノ島の県立婦人総合センターで、県下から多数の参加者を集めて行なわれました。

宿泊で行なわれた指導者研修会の研究体験発表では、専門委員による基礎技術トレーニングの紹介がありました。集会集団指導上、レク指導者にどうしても必要な伝達技術が中心の内容で、言葉を使わず、顔の表情やジェスチャーで意志を伝えることのむずかしさ、言葉以上に意思が伝わるおもしろさなどを、実習をまじえながら楽しく発表していただきました。

レク指導者研修会、大会行われる

ゲーム・ソング・ダンスの新種目(創作)の紹介では、「木の中のリス」を応用させたゲーム「水戸黄門」や、創作レクソング、第2回全国レク手づくりソング&ダンスコンテストで優秀賞に選ばれた「幸世おんど」、入選した「ふるさと」のレクダンスなど数多くの紹介がありました。

翌日、引き続き行なわれた指導者大会では、県レクからの報告として、植村副会長から活動方針についての提言や、公認指導者登録制度の概要報告があり、参加者からの熱心な意見の交換が行なわれました。

今後とも、県下のレク指導者が集まる有意義な行事とするため、より多くの指導者の出席と、内容の充実を期待したいと思います。



県レク研修会

平成元年度 県レク專業予定

○全国一斉ウォークラリー大会
五月二十一日(日)

横浜・川崎・座間・大磯・藤野

○レクスクール 全5回(前期)
五月二十日(土)・二十七日(土)・
六月三日(土)・六月十七日(土)・
七月十五日(土)

(会場) 県体育センター

○機関紙発行 六月十五日(木)

○かながわレクフェスティバル
(1)七月二日(日) 九時三〇分から

民踊・ターゲットボードゴルフ
・卓球・フォークダンス・ゲー
トボール・サイクリング・グラ
ンドゴルフ・テニス・ウォーク
ラリー

*チャレンジゲームのデモン
ストレーションもあります。

(2)八月六日(日)

インディアカ大会

チャレンジ・ザ・ゲーム審判員
養成講習会

(会場) 県体育センター

○会員研修会(レク公認指導者)
九月十日(土)

(会場) 相模原方面

〔内容〕地域におけるレク指
導者の役割

パネルディスカッション

基礎実技1ソング

○機関紙発行 九月十五日(金)

○レクスクール 全5回(後期)
十月十四日(土)・二十八日(土)
十一月三日(金)・十一日(土)・二十
五日(土)

○会員研修会(レク公認指導者)
十一月二十六日(土)

(会場) 県央方面

〔内容〕レクワークについて
(レク指導とは)

バスセッション

基礎実技1ゲーム

○機関紙発行 一月一日(月)

○会員交流会(レク公認指導者)
一月二十一日(日) 横浜市内

○会員研修会(レク公認指導者)
二月十七日(土)・十八日(日)(宿泊)

(会場) 県立婦人総合センター

〔内容〕月刊レク誌を読んで
バスセッション

応用実技1クラフト

GW T演習

指導者会員登録制度
について意見交換

○機関紙発行 三月十五日(木)

○第一四回 レク指導者大会
三月十八日(日)予定

登録公認指導者 (1)

308名
5月現在

| | | |
|------------|------------|------------|
| 植村 恭作(小田原) | 田川 輝子(茅ヶ崎) | 阿部 久蔵(愛川) |
| 森田マサエ(愛川) | 遠藤キヨ子(茅ヶ崎) | 吉沢 和雄(川崎) |
| 米倉菊治郎(横浜) | 西谷 芳子(大和) | 篠崎 明弘(相模原) |
| 細田 山治(横浜) | 松浦 幸子(愛川) | 平川 栄吉(川崎) |
| 佐藤 純子(相模原) | 細谷 タキ(南足柄) | 浅葉 浩男(横浜) |
| 高梨 幹也(小田原) | 皆川 芳美(相模原) | 桜井 友美(相模原) |
| 波谷 孝雄(相模原) | 佐藤 節子(座間) | 山崎 静江(横浜) |
| 英 径夫(川崎) | 相原 綾子(海老名) | 中澤 智子(横浜) |
| 福田 盛文(座間) | 富岡 定子(湯河原) | 秋田 敏江(横浜) |
| 中山 次(横浜) | 提 且夫(横浜) | 野本 明彦(大和) |
| 内山竜三郎(横須賀) | 白本 悦子(横浜) | 三堀 紘一(横須賀) |
| 日迫 豊喜(逗子) | 辰口 桂子(愛川) | 藤 至光(横浜) |
| 中山 徳二(横浜) | 杉山 博美(横浜) | 藤村 義毅(川崎) |
| 森井 豊(川崎) | 永峰 祐子(横須賀) | 松村 政子(横浜) |
| 名倉 房子(座間) | 野本 真恵(大和) | 山上 寛之(横浜) |
| 土屋 勝(川崎) | 大石 春江(横浜) | 厚原 降正(相模原) |
| 漆原 利江(横浜) | 相原もどり(横浜) | 石川 富和(横浜) |
| 岸 一江(茅ヶ崎) | 大隅 ミヤ(海老名) | 中塚八重子(横浜) |
| 与野山照子(横浜) | 増島タツ子(座間) | 伊藤 信裕(相模原) |
| 波多野良子(座間) | 矢部 ノブ(座間) | 山崎 稔子(大井) |
| 兼松ムツミ(横浜) | 別府 和子(愛川) | 阿部 清江(相模原) |
| 役 雅美(茅ヶ崎) | 柳沢 好子(相模原) | 内野ミサヲ(横浜) |
| 野田 静子(横浜) | 久保田康子(藤沢) | 蛭山 優二(相模原) |
| 小泉八重子(大和) | 川崎 幸子(茅ヶ崎) | 押川美知子(川崎) |
| 黒田 光子(横浜) | 吉原 弘子(茅ヶ崎) | 友田 結佳(川崎) |
| 山本 良江(横浜) | 小島 厚美(愛川) | 本間 洋子(横須賀) |
| 吉川 和枝(座間) | 竹松たか子(愛川) | 加藤 努(横須賀) |
| 山口 隆子(藤沢) | 熊坂 賢(愛川) | 井上美加子(横浜) |
| 佐藤 堯子(藤沢) | 的井 達男(南南町) | 澤村 一雄(伊勢原) |
| 吉田 佳世(座間) | 中村 辰雄(中野区) | 井上 正昭(横浜) |
| | | 柴崎 志朗(伊勢原) |
| | | 増子佳世子(横浜) |
| | | 加藤 桂子(横浜) |

※続きは次号に掲載します。

事務局だより

日本レクリエーション協会

情報より

○新生、第1回全国レクリエーション研究大会は、”ふるさと創生と生涯スポーツ・レクリエーション”というタイトルで福岡に於て行われます。大会開催期日は八月二十五日(金)～二十七日(日)の三日間領域別あるいは種目別の分科会形式による研究協議を中心に福岡名物の屋台店を訪ね歩く夜のウォークラリーなど、今までの全国レク大会とひと味違った大会になるようです。また、レク誌5月号で第1日目のシンポジュームのパネラーに竹とんぼの秋岡芳夫氏福祉の一番ヶ瀬康子氏、そのほか井上俊、下条由紀子氏が決定したとの発表がありました。

○第1回全国レク研究大会に向けた実践研究論文を募集しています。テーマは(1)ふるさと創生：地域活性化とレクリエーション(2)生涯スポーツ・レクリエーションとレク指導者の、2題のうちから選択し四〇〇字詰め原稿用紙五枚程度にまとめて、日レク研究論文募集係

に送付、締めきりは七月二十日、消印有効となっております。



2級指導者審査会のお知らせ

審査会は毎年2回行われております。平成元年度は左記により実施しますので、資格取得希望の方々に、お伝え下さい。

日レク、公認指導者登録更新のお知らせ

登録更新の時期になりました。更新が平成元年六月の方は、その取扱期間が五月三十日より六月三十日までになっています。

該当する方々には、日レクより連絡あり次第、登録更新のご案内を県レク事務局よりお送りいたします。取扱期間を間違われぬようご承知おき下さい。

平成元年度県レク役員

- 会長 植村 恭作 (平塚) 原 信雄 (座間) 波多野良子 (黒磯場) 川崎 経久 (県職場)
- 副会長 船田 幸一 (鎌倉) 若木 一美 (綾瀬) 新倉ウメ子 (体連)
- 理事長 鈴木 司 (藤沢) 小林 正和 (寒川) 三上 悦子 (体連)
- 副理事長 齋崎 明弘 (小田原) 山居 努 (大磯) 植村 米子 (事務局長) 玉野 輝光 (事務局長)
- 理事 (相模原)
 - (茅ヶ崎) 牧野 幸江 (愛川) 森田マサエ (県職場)
 - (逗子) 高木 和男 (長良川連) 未定
 - (秦野) 高橋 芳子
 - (厚木) 関野 武雄 (県F.D連) 高橋 慎一 (県F.D連)
 - (大和) 渡辺 カツ (県交野連) 加藤妃生子 (県交野連)
 - (伊勢原) 近藤 靖治 (県歩け遊) 石井 国雄 (県歩け遊)
 - (海老名) 倉橋 則康 (県シタク協) 西村 寛 (県シタク協)
- 横須賀) 芝野 米次



事務局日誌

出勤まもなく、内線番号の違うところに電話がかかる。急いで席を立ち受話器をとる。「会員登録を忘れていたが、今からでも間に合うか」と。GWを控えて、申込書が締切期日までに届くかどうかと、席を立つの間に聞かせる。席に戻るとまた電話のベル。今度はレクスールの問合わせ。今日もまた多忙の一日が始まる。

編集後記

早いもので平成元年も、半年が過ぎようとしています。前年度は県レクに三つの専門委員会が作られ、また、指導者会員制度の導入が図られました。会員委員会では皆様の交流や、情報提供の場として御活用いただけるよう、初めて広報の企画・編集に取り組み、ここに第一号をお届けできる運びとなりました。これからも皆様の御意見をいただきながら、良いものにして参りたいと、一同ファイトを燃やしておりますので、どうかよろしくお願致します。(A・S)